

Sojo Project F

2025年6月 活動報告書



校名: 崇城大学

チーム名: Sojo Project F

FA: 生田 幸徳, 内田 浩二

TL: 林 龍明

【目次】

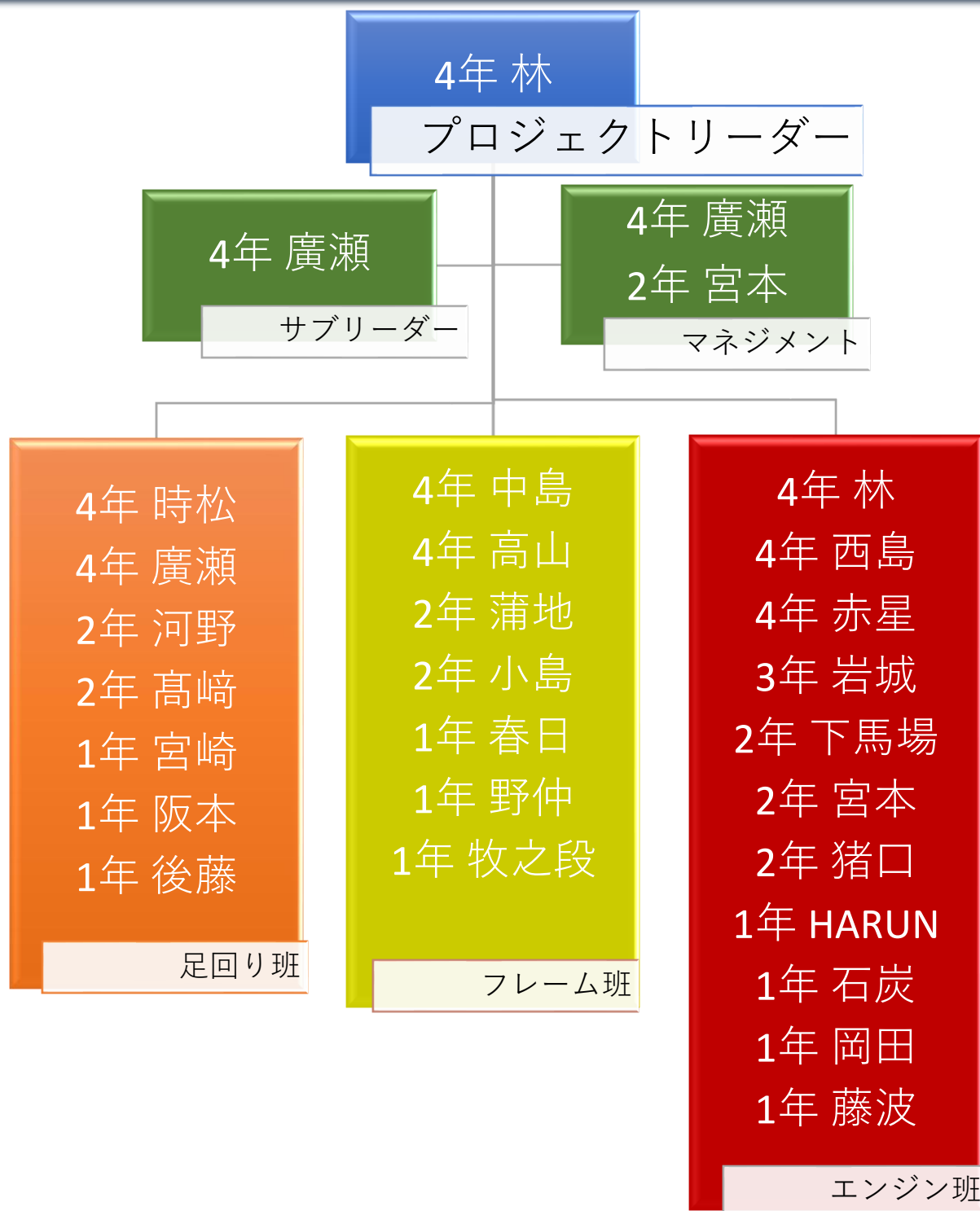
- 大日程———p.3
- チーム体制———p.4
- チームメンバー写真———p.5
- 各パート進捗状況
 - ・ フレーム———p.6~8
 - ・ 足回り———p.9
 - ・ パワートレイン———p.10
- コストについて———p.11
- イベント———p.12
- 支援企業一覧———p.13

【大日程】

現在、以下の大日程で行っておりますが、フレームの再製作部分が生じたため、全体的に日程に遅れが生じております。

項目	日程	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
概計	9月24日～12月25日													
バックグラウンドイラスト	12月23日～1月15日													
学内制作部員図面作成	12月17日～3月4日													
学外注文部員図面作成	12月17日～1月31日													
フレーム制作	9月26日～1月31日													
足回り	1月7日～4月10日													
エンジン回り	1月7日～4月10日													
カウル・ラジエタ	2月3日～7月25日													
新しいエンジンの供給予定時期	3月末～4月末 予定													
資料制作														
SES (車両構造計算書) 審査	2月11日～3月4日 3月6日締切													
デザインレポート、スベクタシート	5月12日～6月4日 6月5日締切													
コストレポート	3月6日～6月17日 6月19日締切													
車両組立	3月17日～4月28日													
シェイタダウンを完了	5月1日 予定													
試走＆検証	5月10日～8月30日													
改良＆調整	5月10日～9月4日													
事前書類提出	8月26日 提出完了													
第22回全日本学生フォーミュラ大会	9月8日～9月13日(予定)													

【チーム体制】



【チームメンバー写真】

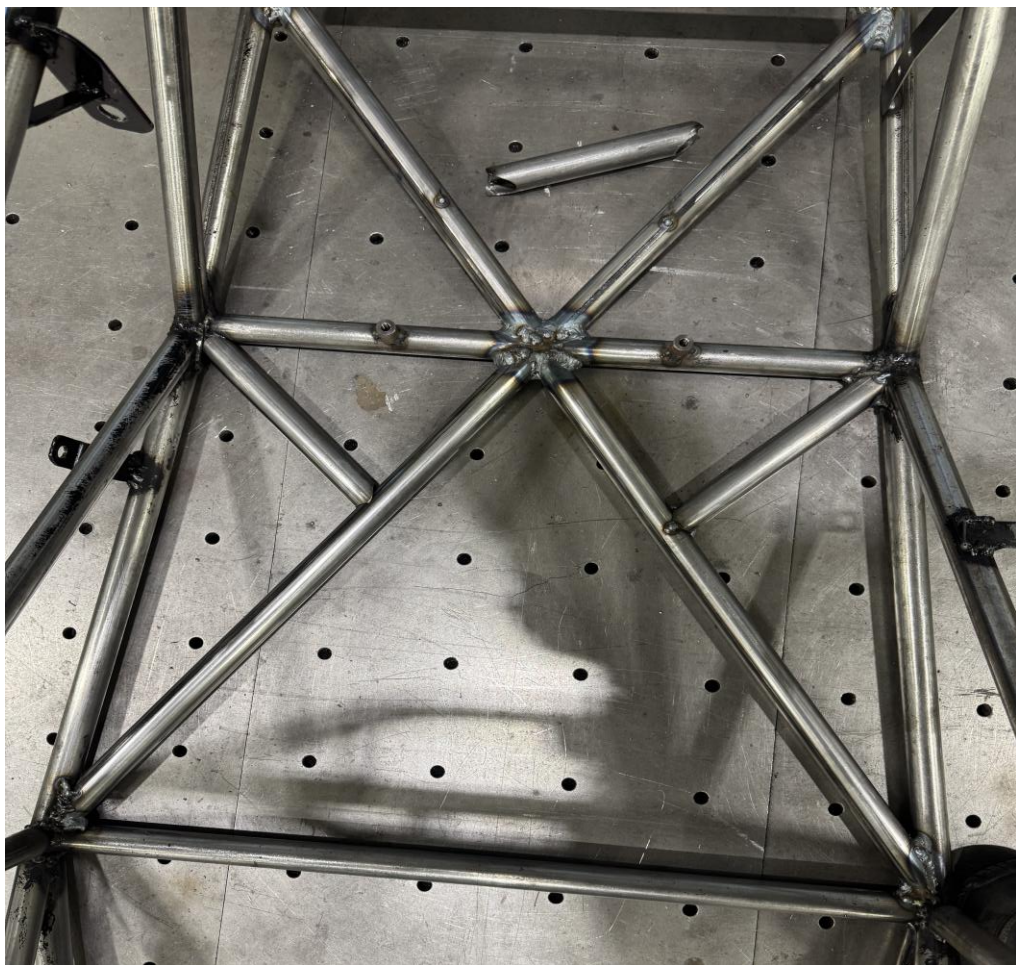


【フレーム班】

フレーム班はコストが完了するまで班員全員でコストの作成を行っていました。

そして、コストが終わり、コックピット内のパイプの厚みに不備がある箇所が発覚したため、その該当箇所の修正を行いました。

不備の内容といたしましては、パイプの厚みが1.2mmとなっていて強度不足となるため、1.6mmのパイプに変更いたしました。



【フレーム班】

そして、フレームの再製作と同時並行で、シートの型の形成とGFRPの試作を行っておりました。

シートの型は順調に作成することが出来ましたが、GFRPの試作で、樹脂がなかなか上手く固まらないことが問題となっておりました。

そして、何度か試作を行って、樹脂が問題ではないかとなり、別の樹脂を開けると明らかに粘度に違いがあり、別を開けた樹脂で試作を行うと一度で成功したため、樹脂の劣化が問題だと解決いたしました。



【フレーム班】

7月の予定といたしましては、GFRPの試作を基にシートの製作を完了させ、シートに合わせてマウント位置やシートベルトマウントの位置を調整します。

そしてシートが完了したら、シートを製作した経験を活かし、今年度製作予定のカウルの製作に取り掛かる予定です。

【足回り班】

足回り班はコスト資料が終了するまではコスト資料の作成を行っておりました。

そして、コストが終了次第、Aアームのハウジングが上手く製作出来ていないことの再製作を行いました。

また、スタビライザーの設計は完了していましたが、マウントとマウント位置がまだ設計できていなかったため、マウントとマウント位置の設計を行いました。

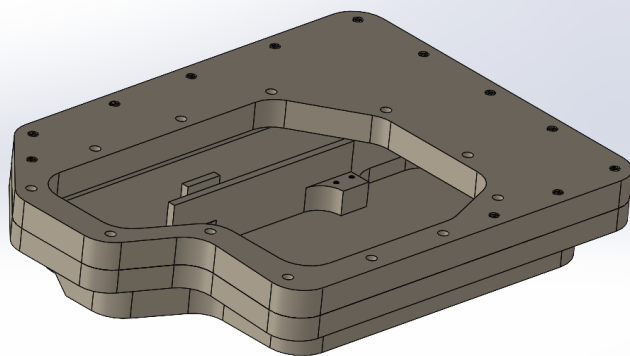
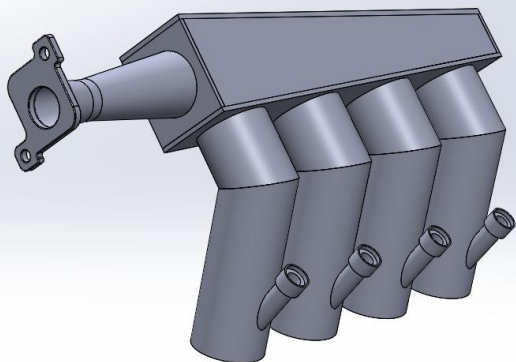
そして、設計が終わったため、7月から製作を始める予定です。

【エンジン班】

エンジン班といたしましては、今年の新造を予定しております、サージタンクとオイルパンの設計を共に完了することが出来ました。

サージタンクにつきましては現在切り出し、加工を行っております。

オイルパンにつきましては、株式会社池松機工様に委託させていただくことになり、打ち合わせのために訪問させていただきました。



【コストについて】

コストレポートにつきましては、昨年までの反省を生かし、例年より早めからコストの作成を行っていましたが、期限の2時間程前に完了しました。

しかし、大会側からの要求事項の形式に上手く行くことが出来ていなかったため、期限までに間に合うことが出来ず、遅延提出となってしまいました。

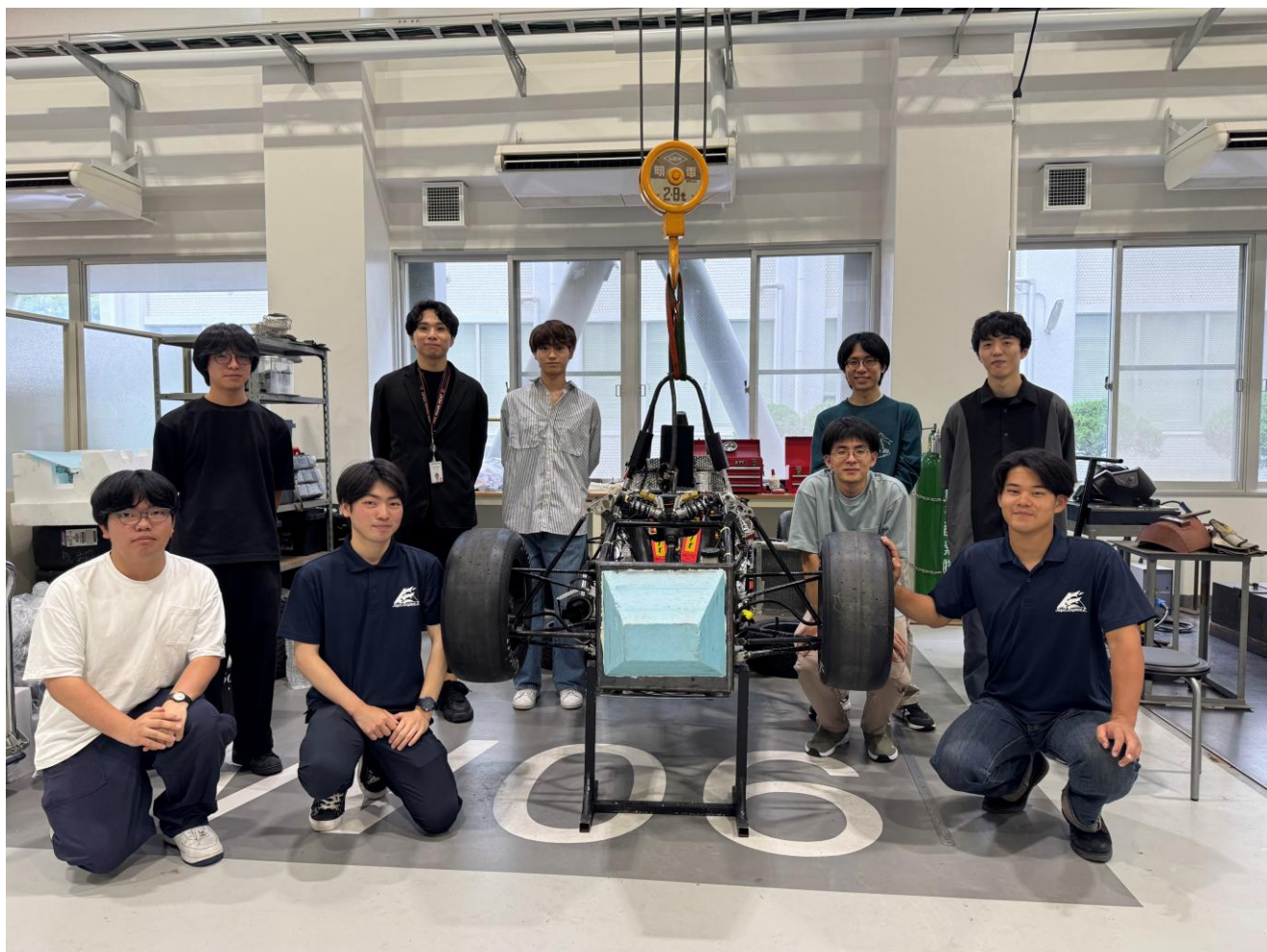
結果としては遅延提出となってしまいましたが、コストレポートの内容は、昨年までに比べると大幅にレベルアップすることが出来たと実感しているため、来年への布石を打つことは出来たと考えております。

【イベント】

【本田技研工業株式会社坂ノ上様の訪問】

6/23(月) に本田技研工業株式会社総務部社会貢献推進室の坂ノ上様に本学を訪問いただきました。

訪問の際はマネジメントについて等をご教授いただき、大変学びの多い時間を過ごすことが出来ました。



【支援企業一覧】

- ・ 本田技研工業株式会社 様
- ・ ソリッドワークスジャパン株式会社 様
- ・ AKKODiSコンサルティング株式会社 様
- ・ 協和工業株式会社 様
- ・ 株式会社エフ・シー・シー 様
- ・ 不二ライトメタル株式会社 様
- ・ 株式会社戸畑製作所 様
- ・ 熊本アイ・ビー産業株式会社 様
- ・ 株式会社ホンダテクノフォート 様
- ・ 株式会社深井製作所 様
- ・ 株式会社マイナビEdge 様
- ・ キノクニエンタープライズ株式会社 様
- ・ サイバネットシステム株式会社 様
- ・ 日信工業株式会社 様
- ・ 石原ラジエーター工業所 様
- ・ 住友電装株式会社 様
- ・ 株式会社池松機工 様
- ・ 株式会社アネブル 様
- ・ 株式会社RPV 様
- ・ ニュートンワークス株式会社 様
- ・ パーソルクロステクノロジー株式会社 様

(順不同)